

# 第5章 計画の体系

計画全体の体系図です。基本方針、推進テーマ、施策と目標を設定し、推進していきます。

本計画を策定するにあたり、本市の国際化の現状を把握し、計画に反映させるため、以下のアンケート調査を実施しました。各種調査結果については、巻末の資料「大分市国際化推進計画策定に係る市民意識調査～報告書～」に掲載しています。

(1) 令和元年度 大分市民意識調査

調査期間：令和元年 11月15日～12月13日

(2) 令和2年度 大分市の国際化に関するアンケート調査(留学生・国際関係団体・企業等)

調査期間：令和2年 8月17日～9月18日

基本理念

世界にチャレンジし続ける グローバル都市“OITA”

基本方針

地域の発展や課題の解決に向け、国際交流・国際協力を推進するとともに、グローバル人材の育成や共生社会の実現に取り組みます。  
また、民間の活動を積極的に支援するなど、市民との連携により、本市の個性や魅力を生かした国際化を推進します。

推進テーマ

推進テーマ①

〈国際交流・国際協力〉

多彩な国際交流・国際協力によるまち・ひとの活力の創出

国際交流の主役である市民や団体、企業などが多彩な国際交流・国際協力・経済交流を通じて相互に長所を活かし、それぞれが魅力を高めることにより、新たな地域活力を創出します。

施策1 グローバル人材の育成

目標①：外国人と交流し、世界へ目を向けよう  
目標②：国際化の情報に関心を持つよう

施策2 国内外から人々を惹きつける魅力あふれるまちづくり

目標①：国際色をプラスし「まち」ににぎわいをつくらう  
目標②：海外からの観光客を「おもてなし」し、大分市のファンを増やそう

施策3 地域の産業の活性化につながる国際ビジネスの推進

目標①：海外ビジネスにチャレンジしよう

施策4 持続可能な世界の実現のための国際協力・国際貢献の推進

目標①：身近でできる「国際協力」から始めてみよう

推進テーマ②

〈多文化共生〉

外国にルーツを持つ人々も暮らしやすいまちづくり

外国にルーツを持つ人々も含めたすべての市民が地域社会の一員として支え合い、多様な文化や価値観を尊重しながら、持てる力を最大限に発揮できるまちづくりを目指します。

施策5 人権尊重を基調とした多文化理解の促進

目標①：国際化・多文化共生イベントに参加しよう

施策6 あらゆる国籍の人々がともに活躍できる環境づくり

目標①：外国にルーツを持つ人々も暮らしやすいまちにしよう

施策と目標

## ※外国にルーツを持つ人々

外国籍を有する人、両親またはそのどちらか一方が外国出身者である人、海外で生まれ育った日本国籍の人など、外国につながりを持つ多様な人々のこと。

**※新型コロナウイルス感染症対策について**

新型コロナウイルス感染症拡大の対策が講じられる間は、「新たな生活様式」に即した交流への対応が必要であり、特に、派遣や受入が伴う海外都市との交流については、状況を注視しながら安全が確認された上で実施していきます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大は、オンラインを活用した新たな交流機会の増加にもつながりました。こうした ICT 技術を活用した新たな交流は、世界とのコミュニケーションをリアルタイムで実現可能にさせ、多くの人に新たな交流のチャンスを展開できる好機ともなりました。このような新たな交流形態についても、各施策において幅広く進めていきます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が収束したのちには、ICT 技術の活用等新たな生活様式で得たメリットを踏まえながら、姉妹友好都市をはじめとする海外都市との積極的な交流を進めていきます。